

平成30年 京都市の全数把握感染症の類型別月別発生状況

類別	感染症名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 累計	
一類	エボラ出血熱													-	
	クリミア・コンゴ出血熱													-	
	痘そう													-	
	南米出血熱													-	
	ペスト													-	
	マールブルグ病													-	
	ラッサ熱													-	
二類	急性灰白髄炎													-	
	結核	27	24	32	32	27	30	35	19	21	39	29	24	339	
	ジフテリア													-	
	重症急性呼吸器症候群 ^(※1)													-	
	中東呼吸器症候群(MERS) ^(※7)													-	
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)													-	
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^(※7)													-	
	コレラ													-	
	細菌性赤痢					1					1			2	
	腸管出血性大腸菌感染症	2		1		1	2	10	6	5	3		2	32	
四類	腸チフス													-	
	パラチフス													-	
	E型肝炎								1	1				2	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													-	
	A型肝炎					1	5	3	2	2	1			14	
	エキノコックス症													-	
	黄熱													-	
	オウム病													-	
	オムスク出血熱													-	
	回帰熱													-	
	キャサスル森林病													-	
	Q熱													-	
	狂犬病													-	
	コクシジオイデス症													-	
	サル痘													-	
	ジカウイルス感染症 ^(※8)													-	
	重症熱性血小板減少症候群 ^(※4)													-	
	腎症候性出血熱													-	
	西部ウマ脳炎													-	
	ダニ媒介脳炎													-	
	炭疽													-	
	チクングニア熱													-	
	つつが虫病													-	
	デング熱										1	1		1	3
	東部ウマ脳炎														-
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)														-
	ニパウイルス感染症														-
	日本紅斑熱														-
	日本脳炎														-
	ハンタウイルス肺症候群														-
	Bウイルス病														-
	鼻疽														-
	ブルセラ症														-
	ベネズエラウマ脳炎														-
	ヘンドラウイルス感染症														-
	発しんチフス														-
	ポツリヌス症														-
	マラリア											1			1
	野兔病														-
	ライム病														-
	リッサウイルス感染症														-
	リフトバレー熱														-
	類鼻疽														-
	レジオネラ症	2	3	1	1	1	1	7	3	2	5	1	2	2	29
	レプトスピラ症														-
	ロッキー山紅斑熱														-
	五類	アムエバ赤痢	1	3	2	4	3		2	2		1		2	20
		ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)		1				2				1	1		5
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 ^(※9)	2	5	2	2	3	2	5	3	5	4	8	6	47
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) ^(※10)									1		2			3	
急性脳炎 ^(※2)		1	1												2
クリプトスポリジウム症															-
クロイツフェルト・ヤコブ病									2		1	1			4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	1	1	1					1	1	1			7
後天性免疫不全症候群		2	1	1		1			3	2	2	4	1	1	18
ジアルジア症															-
侵襲性インフルエンザ菌感染症 ^(※3)						2		1	1			1	2		7
侵襲性髄膜炎菌感染症 ^(※5)			1												1
侵襲性肺炎球菌感染症 ^(※5)		10	7	9	7	12	5	3		1	7	6	6		73
水痘(入院例に限る) ^(※6)			1		1							1			3
先天性風しん症候群															-
梅毒		3	12	9	9	3	4	4	4	4	5	7	5	1	66
播種性クリプトコックス症 ^(※6)						1		1							2
破傷風														1	1
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症															-
バンコマイシン耐性腸球菌感染症															-
百日咳 ^(※9)		2		2	6	1	10	8	10	12	10	12	14		87
風しん							2			1	2	5	4		14
麻しん														1	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症 ^(※6)														-	
(*3)	新型インフルエンザ													-	
	再興型インフルエンザ													-	

(※1) 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

(※2) ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(※3) 分類名は、「新型インフルエンザ等」である。(※4) 病原体がフラボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。平成25年3月4日から追加。

(※5) 平成25年4月1日から追加。

(※6) 平成26年9月19日から追加。

(※7) 平成27年1月21日から追加。

(※8) 平成28年2月15日から追加。

(※9) 平成30年1月1日から追加。

(※10) 平成30年5月1日から追加。